

平成21年度における契約状況のフォローアップ

平成23年3月

独立行政法人農林水産消費安全技術センター

1. 平成20年度と平成21年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

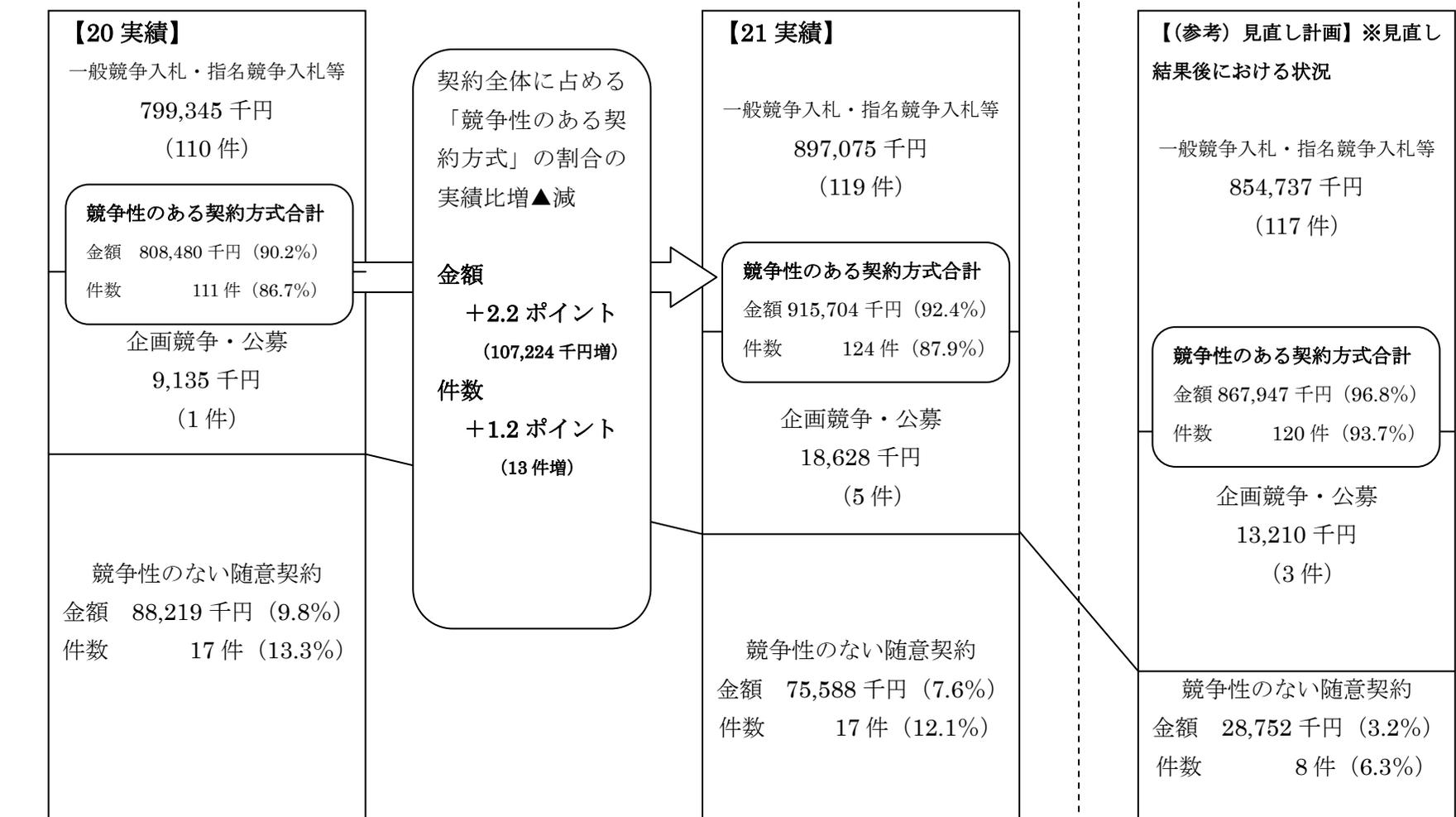
	平成20年度		平成21年度		比較増△減		(参考) 見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(85.9%) 110	(89.2%) 799,345	(84.4%) 119	(90.5%) 897,075	(8.2%) 9	(12.2%) 97,730	(91.4%) 117	(95.3%) 854,737
企画競争・公募	(0.8%) 1	(1.0%) 9,135	(3.5%) 5	(1.9%) 18,628	(400%) 4	(103.9%) 9,493	(2.3%) 3	(1.5%) 13,210
競争性のある契約 (小計)	(86.7%) 111	(90.2%) 808,480	(87.9%) 124	(92.4%) 915,704	(11.7%) 13	(13.3%) 107,224	(93.7%) 120	(96.8%) 867,947
競争性のない 随意契約	(13.3%) 17	(9.8%) 88,219	(12.1%) 17	(7.6%) 75,588	(0%) 0	(△14.3%) △12,631	(6.3%) 8	(3.2%) 28,752
合 計	(100%) 128	(100%) 896,699	(100%) 141	(100%) 991,292	(10.2%) 13	(10.5%) 94,593	(100%) 128	(100%) 896,699

(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の()書きは、平成21年度の対前年度伸率である。

(注3) 参考とした見直し計画の計数等は、「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて(平成21年11月17日閣議決定)」に基づき、平成22年5月に公表した新たな見直し計画である。(平成21年度においては、見直しは平成21年11月以降に実施されており、平成21年度実績においては見直し効果は限定的な反映となっている。)

(参考) 図表 平成 20 年度と平成 21 年度に締結した契約の状況



(注 1) 「一般競争入札・指名競争入札等」には、不落・不調の随意契約を含む。

(注 2) 参考とした見直し計画について、見直しは平成 21 年 11 月以降に実施されているため、平成 21 年度実績においては見直し効果は限定的な反映となっている。

2. 平成 21 年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

① 一般競争入札へ移行

(ア) コピー用紙売買契約 (単価契約) 1,193 千円

(イ) トナー等売買契約 (単価契約) 2,986 千円

② 指名競争入札へ移行

③ 企画競争へ移行

④ 公募へ移行

(参考)

1. 契約形態別応札者数 (平成 21 年度)

契約形態 応札者数	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公募	
	件数 (件)	割合	件数 (件)	割合	件数 (件)	割合	件数 (件)	割合
2 者以上	67	56.8%	0	0%	3	100%	0	0%
1 者以下	51	43.2%	0	0%	0	0%	2	100%
合計	118	100%	0	0%	3	100%	2	100%

2. 一者応札、一者応募に係る改善方策

(URL http://www.famic.go.jp/public_information/supply_information/zuikeiminaoshi/20kaizenhousaku.pdf)